

令和5年9月1日発行

レオ通信

第155号

発行者 レオグループ

熱中症にご注意ください

毎日、気温も高く、熱帯夜も多く熱中症のリスクの高い時期です。
室温調整をして頂き、こまめに水分補給し熱中症対策をお願い致します。
また、8月は、夏休みやお盆休みがあり、沢山のイベント等開催され、楽しい時間を過ごされ、夏休みも終わり普段の生活に戻りつつあると思います。

現在、新型コロナウイルスが感染拡大しております。
加古川地区に付きましては、感染拡大に付き、医療機関が逼迫により薬飲み処方箋で、診察して頂けないケースが発生しております。
皆様におかれましてもマスクの着用・手洗い・うがい等、予防を行って頂き、お体に十分に気をつけてお過ごしください。

株式会社レオ・ソリューションズ 代表取締役 小杉



スタッフの声 -第16回-

おひさまの家 宝殿 安井 陸翔 スタッフ

はじめまして、「おひさまの家 宝殿」に勤務させていただいております。
安井 陸翔と申します。私が、介護の仕事に就くきっかけになったのは、
幼少の頃から、地域活動で太鼓の演奏をしており、その一環としてよく介護施設に行かせて
いただきました。幼少期の頃は何も感じませんでしたが、時間が経つにつれて、こんな仕事
もあるんだなと思ったのが始まりでした。

両親も介護の仕事をしていたのもあり、勉強を始め、介護職員初任者研修を取得しました。
これからになりますが、もっと勉強し、色々な経験を積んで皆さんに愛されるような介護士
になれるように頑張っていきます。

まだまだ未熟ですが、今後ともよろしく願いいたします。

小倉常務のコラムコラム - 「十五夜」 -

9月に入りましたね。朝晩は少し涼しくなってきましたが、日中は相変わらず暑いですね。秋に行われるイベントとしては皆さんいろんなものがありますが近年になって盛大に行われるイベントとしてはハロウィンでしょうか。

10月になると街中でハロウィンムードになり、仮装やら飾り付けやらで賑わいますね。実際はトリックオアトリート（お菓子をくれないといたずらするぞ）といって子供がいろんなお家を回ってお菓子をもらうイベントですね。これに似たイベントで日本版ハロウィンのようなイベントがあるのをご存知でしょうか。その名も「お月見どろぼう」といいます。これはお月見の日である15夜（中秋の名月）に行われます。子どもたちが十五夜のお供えものをこっそり盗んでいくというものでこの日だけ許される風習だそうです。子供は月からの使いと考えられており、子供が団子を盗むと「お月さまがお供えを受け入れてくださった」ともなされ縁起が良いとされ盗まれた家の農作物が豊作になるといわれたりしたそうです。地方によって盗み方もさまざまで、竿の先に針をつけて突き刺したり、ある地方では米粉をこねて平にした「へそ餅」を備えますがこれを鉤のついた竿で取りに来たりします。こういった昔から続いている風習が親から子へ子から孫へどんな時代になっても続いていけばいいなと思いますね。



編集後記

9月に入り、少しずつ暑さも和らいで参りました。この季節は、暑い夏の疲れがどっと出て体調を崩しやすい時期でもあります。秋は実りの秋といわれるようにおいしい味覚がたくさんある時期ですので、おいしいものを食べて無理はせず、体調に気を付けて元気にお過ごしください。

